

○県管理河川における水質事故について

(1)水質事故の発生件数について

県管理河川及びその周辺における水質事故発生件数は、令和4年度は12件発生しており、過去5年間では最も少なくなっている。

(2)水質事故の発生原因について

令和4年度は、施設の老朽化など「施設等の不備」が4件で、原因が「不明」であるものは4件とともに全体の3割を占めた。

また、原因者を特定できたのは7件で、うち法人が2件、個人が5件であり、原因物質はそのほとんどが灯油であった。

平成30年度～令和4年度 原因別発生件数

原因	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
原因者の不注意	5(19%)	4(25%)	3(19%)	3(15%)	1(8%)
施設等の不備	10(38%)	2(13%)	2(13%)	11(55%)	4(33%)
交通事故	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(5%)	3(25%)
不法投棄	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)
不明	10(38%)	10(63%)	11(69%)	5(25%)	4(33%)
合計	26	16	16	20	12

